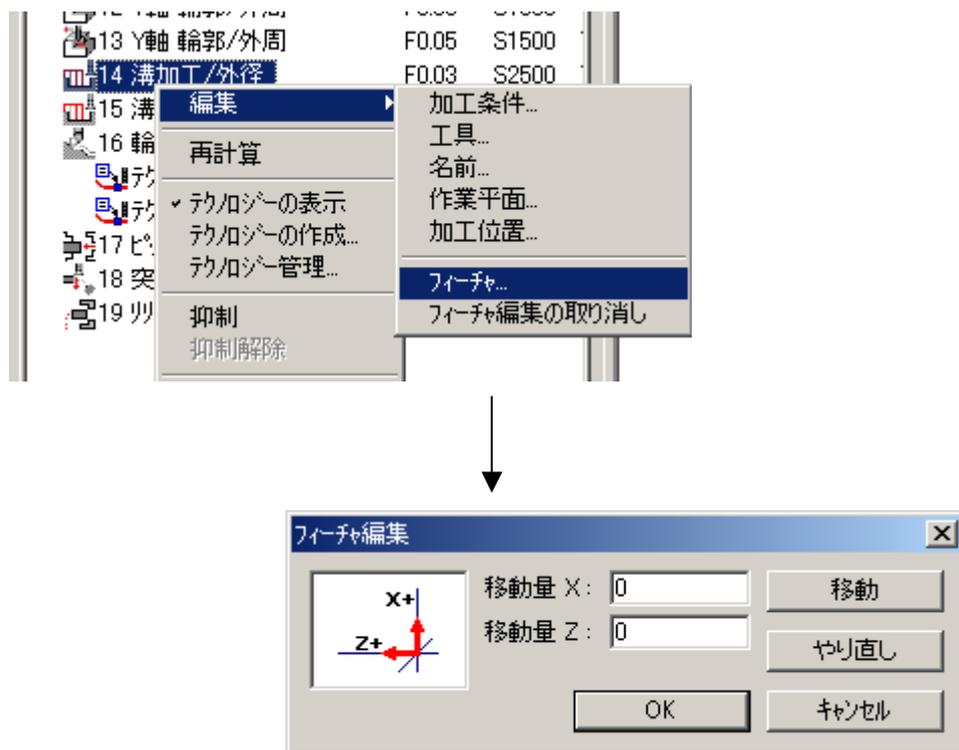


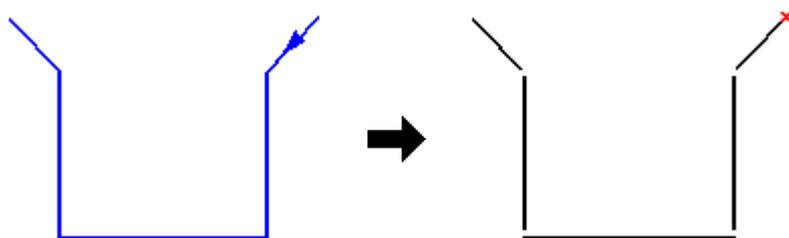
### 3 . フィーチャの編集

旋盤加工で使用しているフィーチャを編集することができます。この時、フィーチャの変更に合わせて、工具パスも自動的に修正されます。

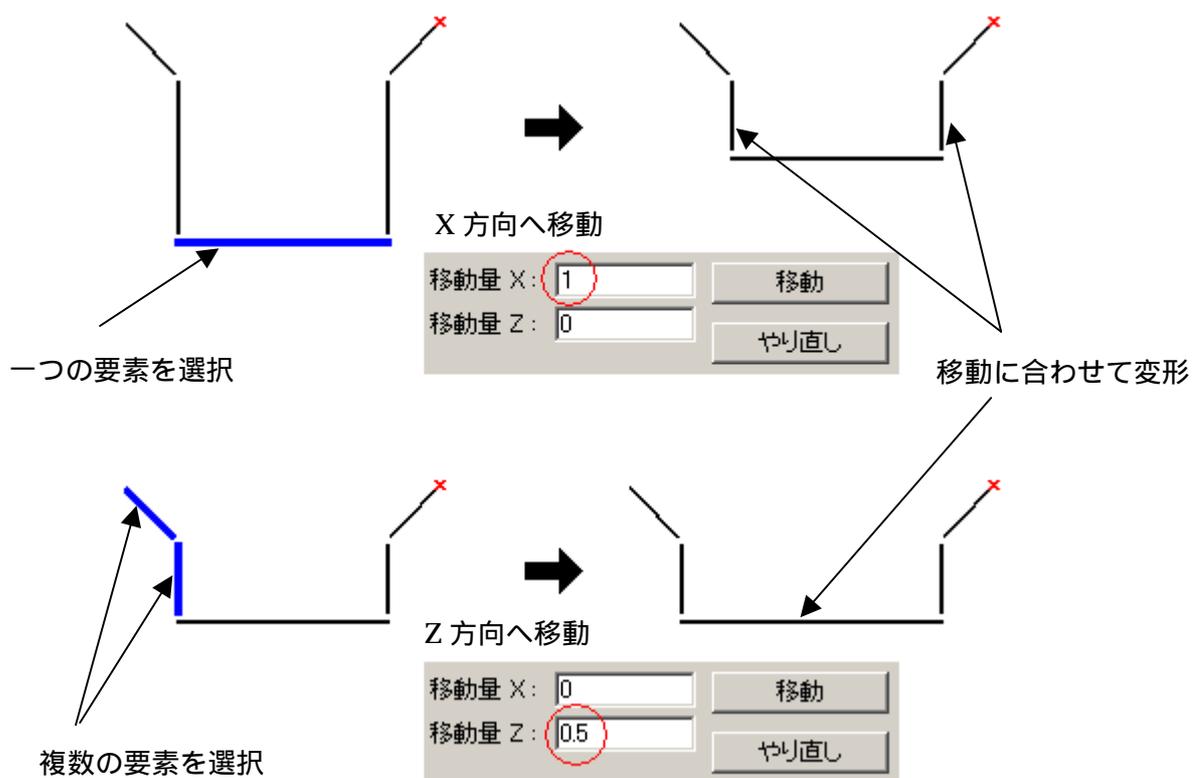
プロジェクトマネージャで一つの加工定義を選択し、[編集/フィーチャ]メニューをクリックすると**フィーチャ編集ダイアログ**が表示されます。



この時、選択された加工定義のフィーチャが線分や円弧などの各要素に分解され、拡大されて表示されます。

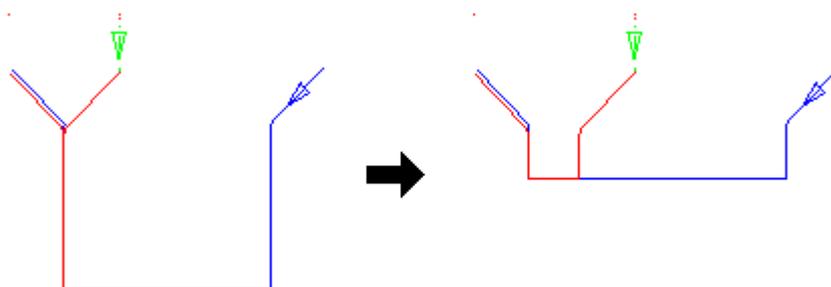


移動させる要素を選択し、**フィーチャ編集ダイアログ**のX、Z移動量に値を代入して[移動]ボタンを押すと要素の移動が行われます。この時、その要素に隣接している要素は、その移動に合わせて変形されます。



このように**フィーチャ編集ダイアログ**で実行された編集はEspritのUndo機能では取り消すことが出来ません。この編集を取り消す場合には、**フィーチャ編集ダイアログ**の[やり直し]ボタンを使用します。

全ての編集の終了後、[OK]ボタンを押すと、編集結果に従って、フィーチャの再構築と工具パスの再構築が始まります。この時、画面上で任意のダイアログボックスが自動的に表示されたり、閉じられたりしますが、これらの処理が終わるまで、マウスやキーボードには触らないようにして下さい。



フィーチャの編集終了後、その編集を取り消したい時には、[ **編集 / フィーチャ編集の取り消し** ]メニューをクリックします。EspritのUndo機能では取り消すことが出来ません。

尚、このフィーチャの編集機能は、次の加工定義には使用することが出来ません。

- ・ドリル加工
- ・ネジ切り加工
- ・マニュアル加工
- ・全てのミリング加工